

Quick調査レポート

「糖尿病の名称変更に関する調査」

(医師 & 患者)

レポート作成日：2023年1月31日

TenQuick

調査結果サマリー

- ✓ 患者は医師の認識よりも「糖尿病」という名称に抵抗を感じており、特に若い世代や女性でその傾向が強い。
- ✓ 患者の多くは、糖尿病であることによる社会的な不利益を実際に経験したことはないが、**ほぼ全員が、糖尿病という病気に結び付けられた世間のイメージ（偏見）は感じていた。**ただし、そのようなイメージのうち、名称が直接影響しているものは一部に限られた。
- ✓ 「糖尿病」の名称変更に対抗する患者はほぼいなかったが、半数は「どちらでもない」と判断を保留。一方、医師では反対が半数で、賛成を大きく上回り、**電子カルテの変更をはじめとする、臨床現場に与える影響の大きさへの強い懸念が窺えた。**
- ✓ 名称変更によって、病気に対する世間の正しい理解が進み、偏見が払拭されることに期待感を示した医師・患者は現状では多いとは言えず、**新名称も未定である中で、名称変更のもたらす効果に確信が持てない状況が読み取れた。**
- ✓ また、**名称に伴う偏見をなくすには名称変更だけでは難しく、病気に対する正しい知識を浸透させるための取り組みこそが必要**との意見も、医師・患者の両者から確認された。

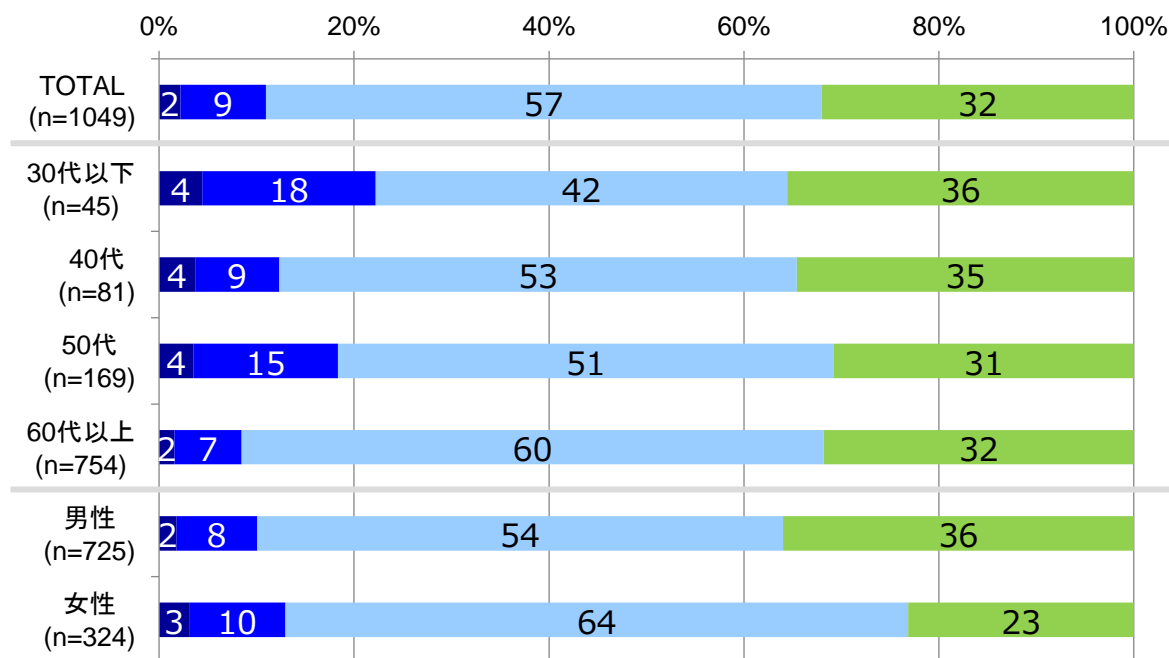
調査概要

	医師	患者
調査方法	インターネット調査（全国） ※TenQuick使用	
調査対象	最近1ヶ月間に、薬物治療を実施した 糖尿病患者が50人以上の医師 （糖尿病内科／一般内科／循環器内科 ／腎臓内科） ※プラメドパネル使用	現在、糖尿病の治療のために通院し、 薬物治療を実施している患者
有効回答	Total : 424s <ul style="list-style-type: none"> • HP/GP糖尿病内科 : 107s • GP一般内科 : 101s • HP循環器内科 : 106s • HP/GP腎臓内科 : 110s ※HP/GPは20床区切り	Total : 1049s <ul style="list-style-type: none"> • 30代以下 : 45s • 40代 : 81s • 50代 : 169s • 60代以上 : 754s • 男性 : 725s • 女性 : 324s
調査時期	2022年12月9日 ~ 12月13日	2022年12月9日~12月12日
調査主体	株式会社インテージヘルスケア ヘルスケアリサーチ2部／Quick Surveyグループ	

調査結果

「糖尿病」であることを周囲に知らせているか

- 誰にも知らせていない
- どうしても必要な場合や相手に限って知らせている(医療保険の告知義務がある場合等)
- 親しい相手(家族、友人等)には知らせている
- 機会があれば誰にでも知らせている



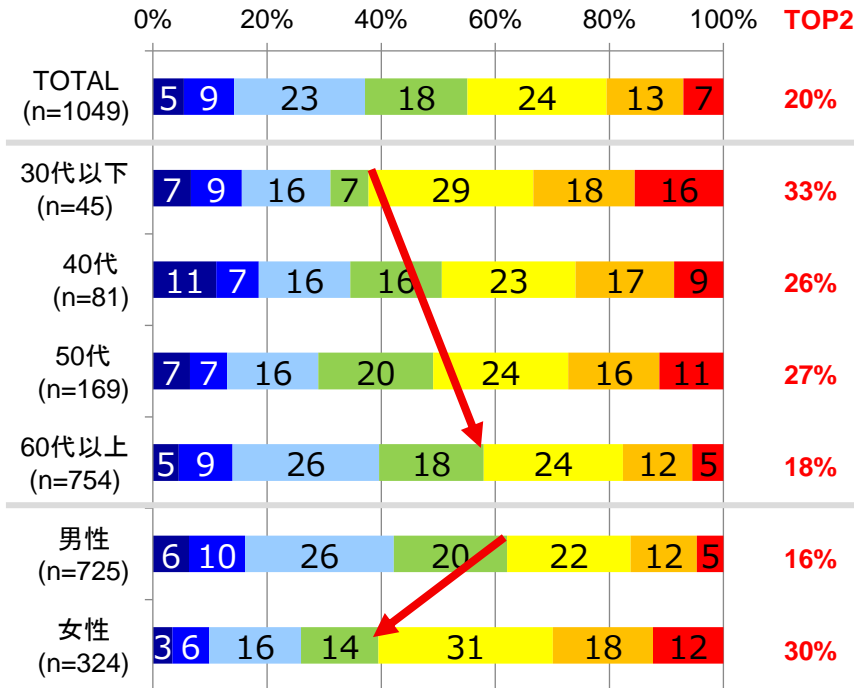
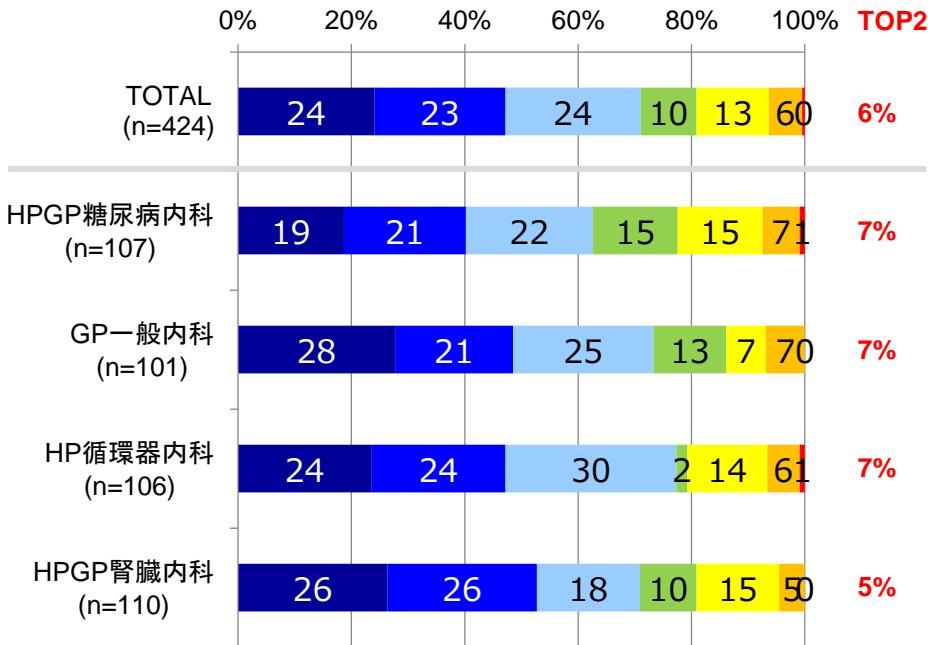
患者編 Q1. あなたが糖尿病であることを、周囲のひとに知らせていますか。

患者の「糖尿病」という名称に対する抵抗感

医師

患者

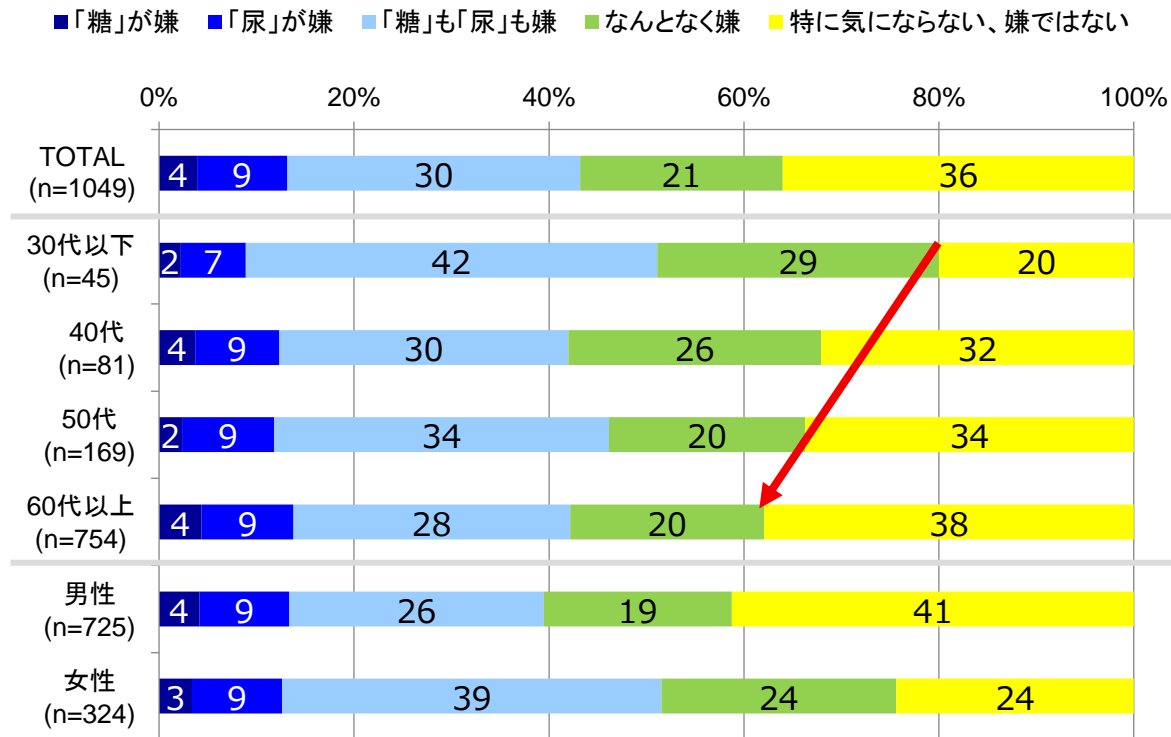
■ 全く抵抗感はない ■ 抵抗感はない ■ あまり抵抗感はない ■ どちらともいえない ■ やや抵抗感がある ■ 抵抗感がある ■ 非常に抵抗感がある



医師編 Q1. 先生のご認識として、患者さんは「糖尿病」という名称にどの程度抵抗感があると思われますか。

患者編 Q2. あなたご自身は「糖尿病」という病名に抵抗感がありますか。

「糖尿病」の名称のうち、嫌だと感じる部分

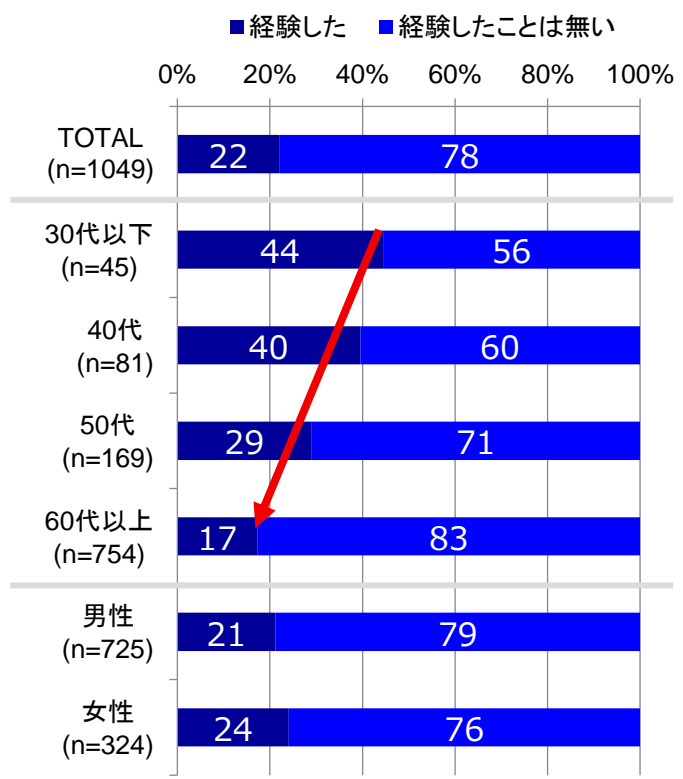


患者編 Q3. 「糖尿病」の名称のどの部分が嫌だと感じますか。

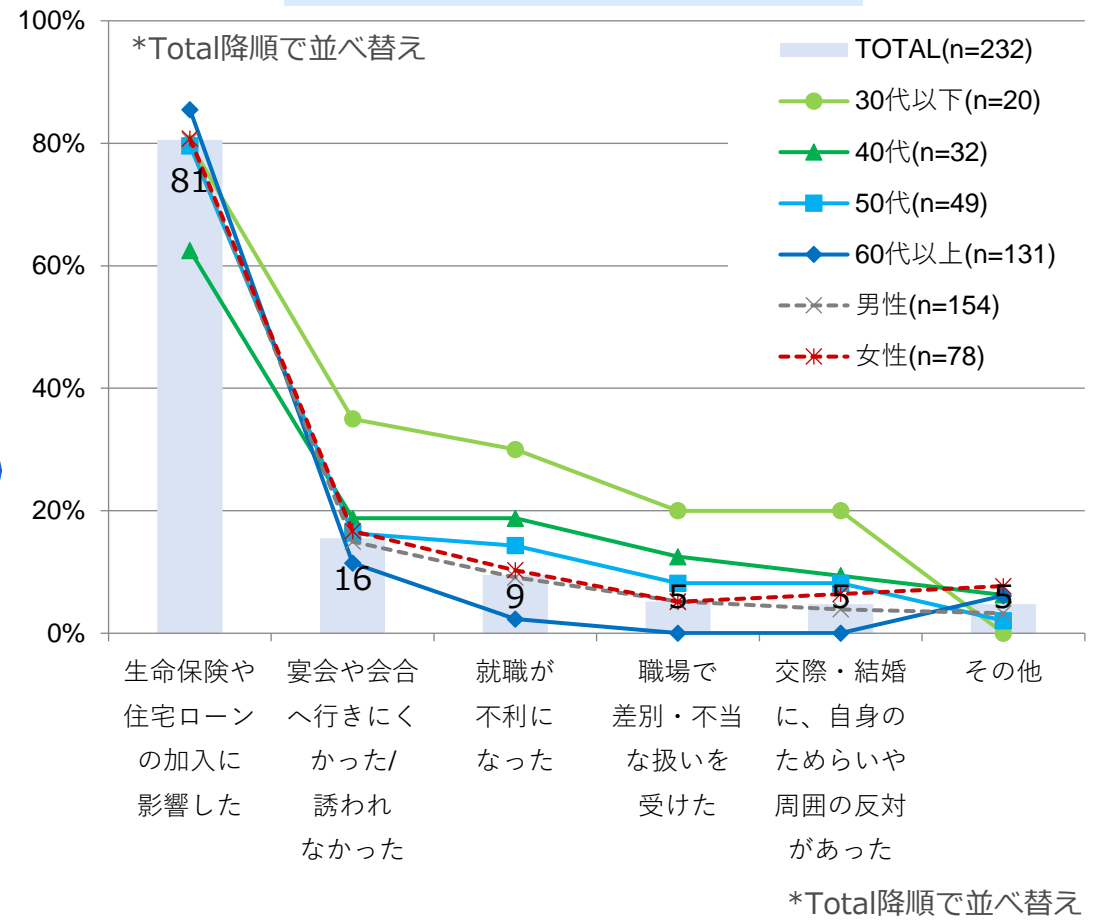
「糖尿病」であることで受けた社会的な不利益

[ベース：社会的不利益経験あり]

社会的な不利益の経験



経験した内容



患者編 Q5. 糖尿病であることで、あなた自身が実際にこれまでに経験したことがある社会的な不利益を、以下からすべてお選びください。

「糖尿病」に対する世間のイメージと名称による影響

医師 (n=424)

*影響率はイメージをそれぞれ
100として算出

患者 (n=1049)

TOP10	イメージ	名称の影響率*
太っている	61%	27%
甘い飲み物・食べ物が好き	59%	57%
不摂生な生活を送っている	59%	34%
食生活に制限がかかる	51%	19%
尿に糖が出る	47%	82%
たくさん食べる	47%	26%
合併疾患が多い	38%	12%
怠け者、意志が弱い	36%	23%
運動が嫌い	36%	12%
平均寿命が短い	28%	8%

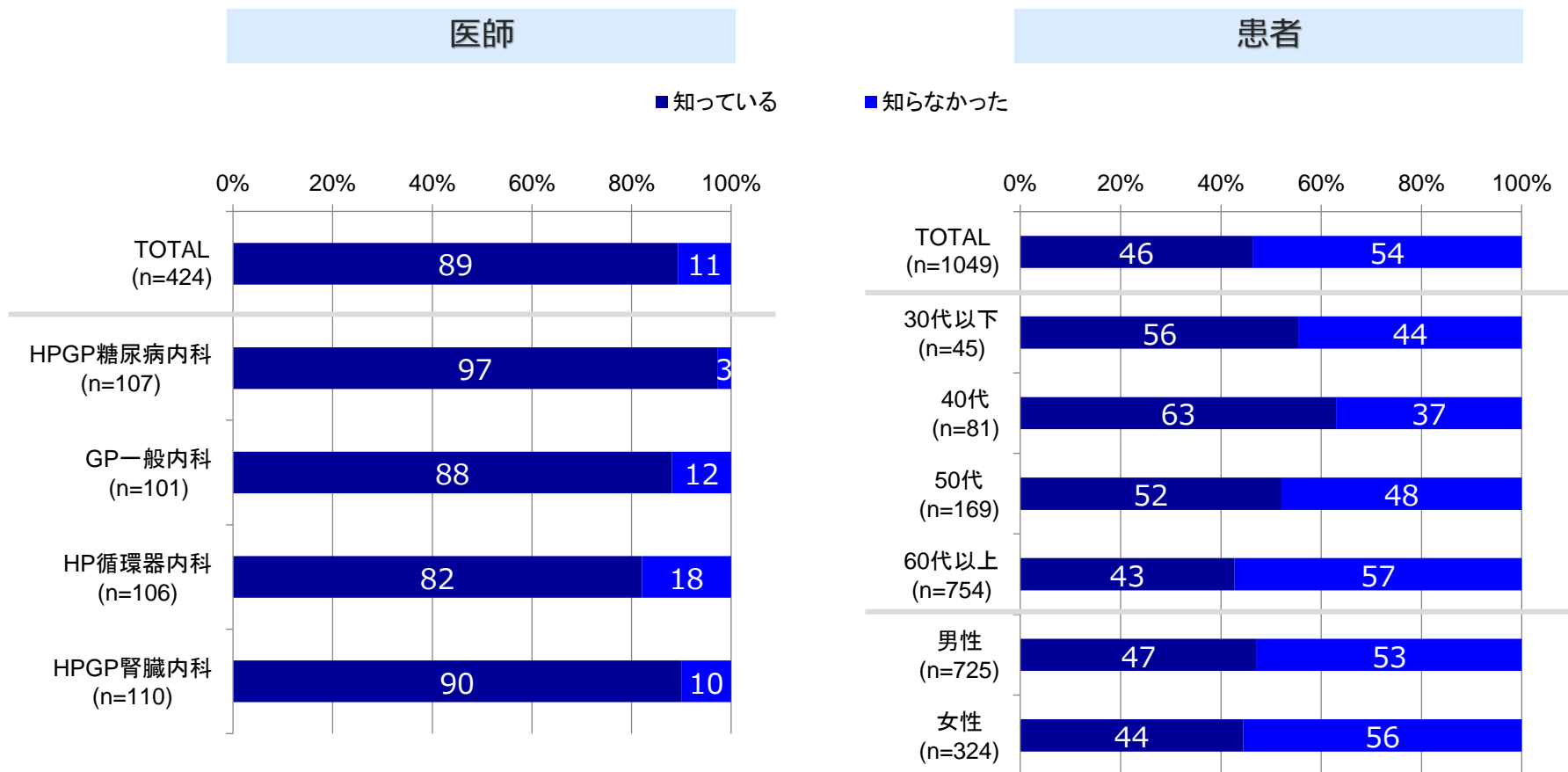
TOP10	イメージ	名称の影響率*
甘い飲み物・食べ物が好き	54%	69%
太っている	50%	48%
合併疾患が多い	48%	42%
食生活に制限がかかる	45%	42%
不摂生な生活を送っている	44%	47%
尿に糖が出る	41%	70%
治らない病気	39%	43%
たくさん食べる	33%	44%
運動が嫌い	23%	32%
怠け者、意志が弱い	22%	36%

医師編 Q2. 以下のそれぞれについて、あてはまるものをすべてお選びください。

患者編 Q4. A: 「糖尿病」に対する世間のイメージ (偏見) /

B: 「糖尿病」に対する世間のイメージ (偏見) のうち、「糖尿病」という名称が影響していると思われるもの

「糖尿病」の名称変更に関する認知度



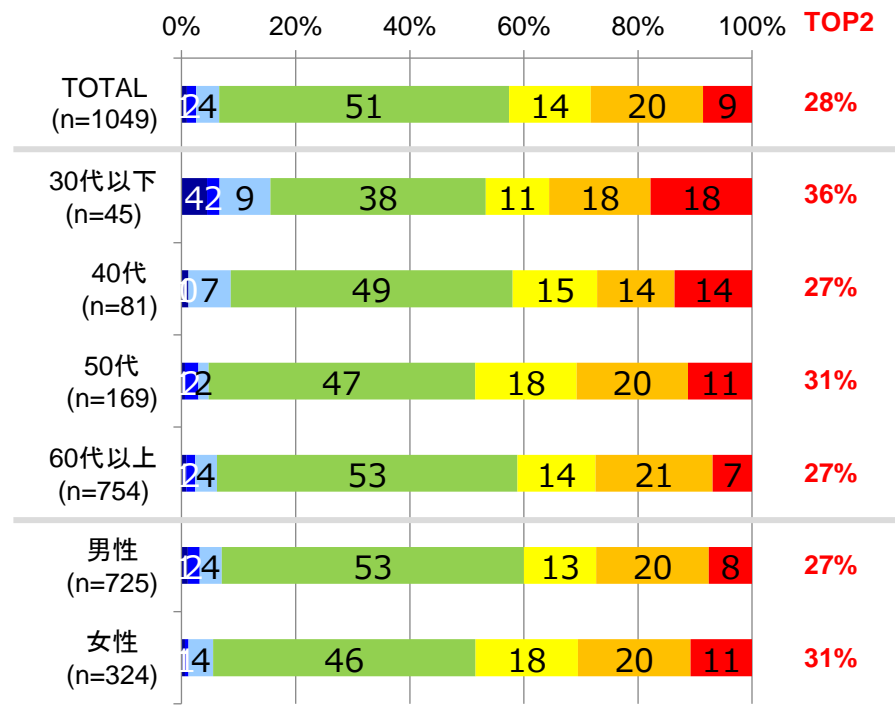
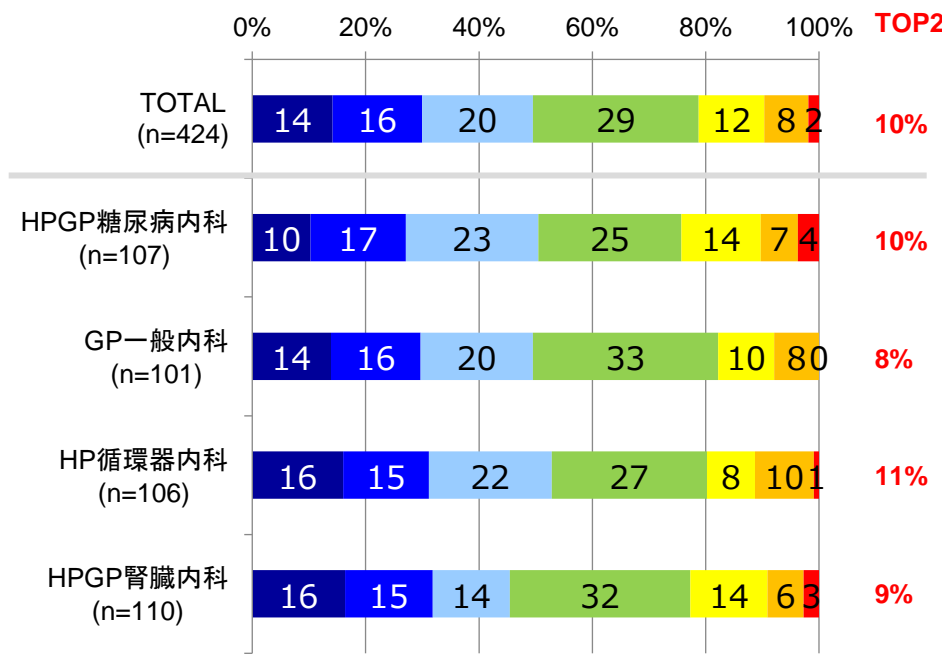
医師編 Q3. 日本糖尿病協会が「糖尿病」という病名の変更を検討すると発表したことをご存じですか。
患者編 Q6.

「糖尿病」の名称変更に対する賛成度

医師

患者

■ 全く賛同できない ■ 賛同できない ■ どちらかといえば賛同できない ■ どちらでもない ■ どちらかといえば賛同できる ■ 賛同できる ■ 非常に賛同できる

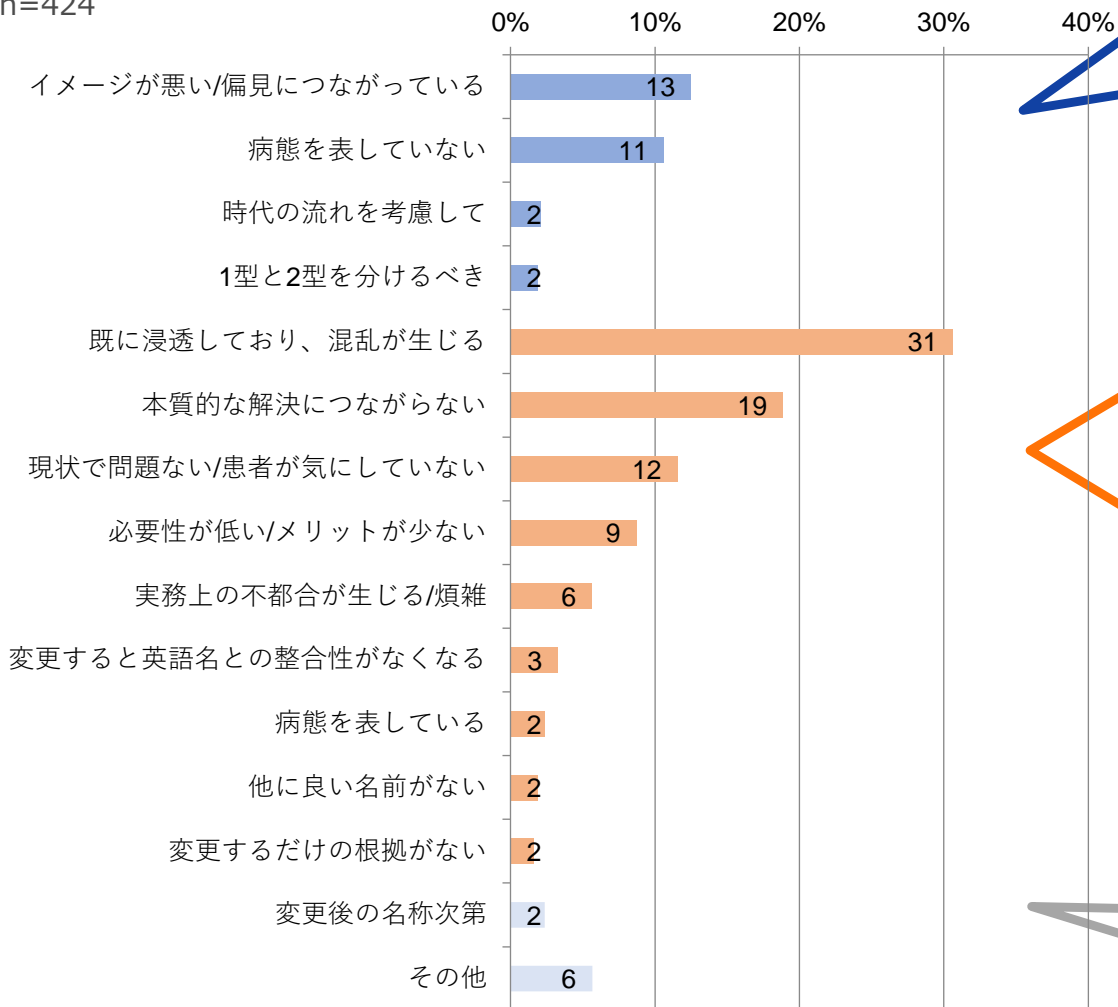


医師編 Q4. 日本糖尿病協会は「糖尿病」という名称の変更を検討すると発表しましたが、「糖尿病」の名称を変更することに対して、先生ご自身はどの程度賛同されますか。

患者編 Q7. 「糖尿病」という病名を変更することについて、あなたご自身はどの程度賛同されますか。

「糖尿病」の名称変更賛成/反対する理由 (自由回答)

n=424



・患者さんが「糖尿病」の名称により偏見を受けているのであれば変更が必要と思われる (糖尿病内科)
 ・そもそも主病態を表している言葉ではないと思う。誤ったイメージを持ちやすい (糖尿病内科)
 ・1型と2型は分けたほうが良い (腎臓内科)

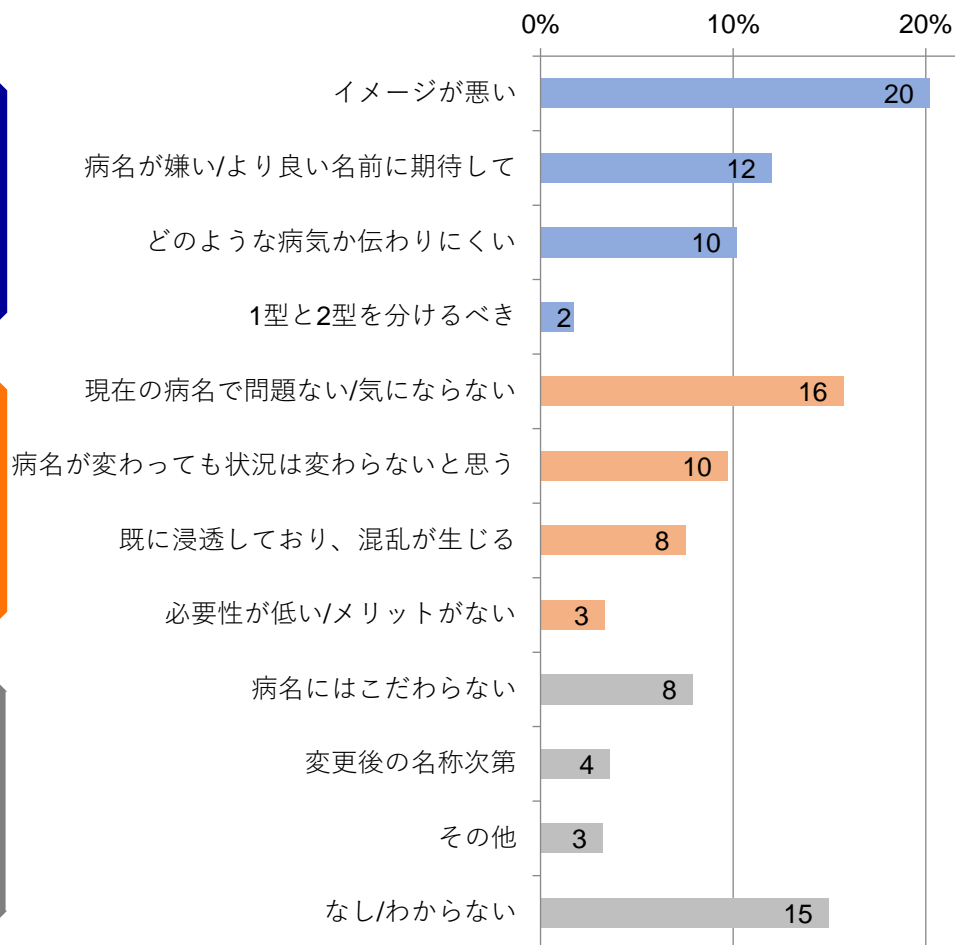
・既に糖尿病という病名が広く浸透しており、新しい名称を周知させることの方が、より労力やコストがかかるため (糖尿病内科)
 ・患者さんからネガティブな言葉を聞いたことがない (一般内科)
 ・名称を変更するより、「偏見」に対する対策をした方が効果的である。「糖尿病」と新病名の混在は混乱を生むと思われる (一般内科)
 ・名前が原因で偏見が持たれているとは思えないし、名称が変わったところでイメージは変わらないように思う。また名称が変わったことでの書類業務や認知度の低さなどの弊害の方が大きいように思う (循環器内科)
 ・名称変更した所で疾病概念には変化なく、合併症の表記が複雑になるだけと考えられるため (腎臓内科)

新名称の病態との適合具合や、一般に浸透しやすそうかに依る (循環器内科)

医師編 Q5. 「糖尿病」の名称変更に対して、先生が[Q4回答]とお考えになる理由をお知らせください。

「糖尿病」の名称変更賛成/反対する理由 (自由回答)

n=1049



・自分の不摂生が招いた事とはいえ、甘い物を食べ過ぎるイメージが付くのは嬉しくなかったから (40代男性)
 ・「尿」という字があまり印象が悪くなく、違う名称だったらいいなと漠然と思っていたから (50代女性)
 ・症状が多岐にわたっていて病名が相応しくない (50代男性)
 ・1型糖尿病の人でも自己管理がされていないイメージを持たれてしまう (40代女性)

・私自身は気になっていない。少々辛辣に思う病名の方が、糖尿病になりたくない和生活を気をつけるのでは (60代男性)
 ・名前が変わっても、その名前に負のイメージができることを繰り返すだけと思う (30代男性)
 ・名前を変えても病態は変わらない。偏見をなくしたいなら他の取り組みを検討すべき (30代女性)
 ・もう使い慣れてるし、名称変更で他者に説明する必要が生じるのが面倒 (60代男性)

新しい病名によっては、何の病気かわからなくなり、逆に偏見を生む原因になる (70代女性)

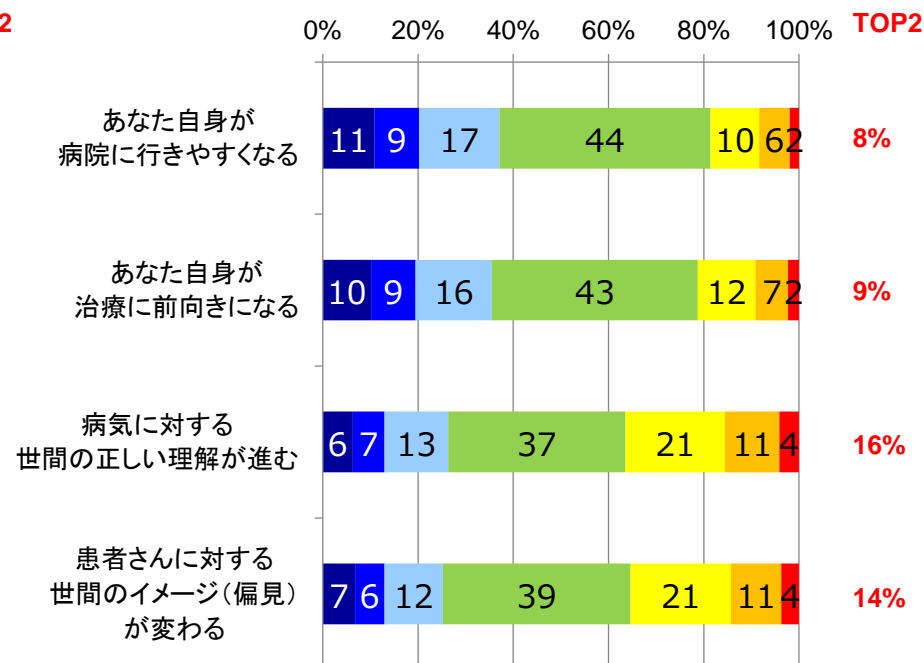
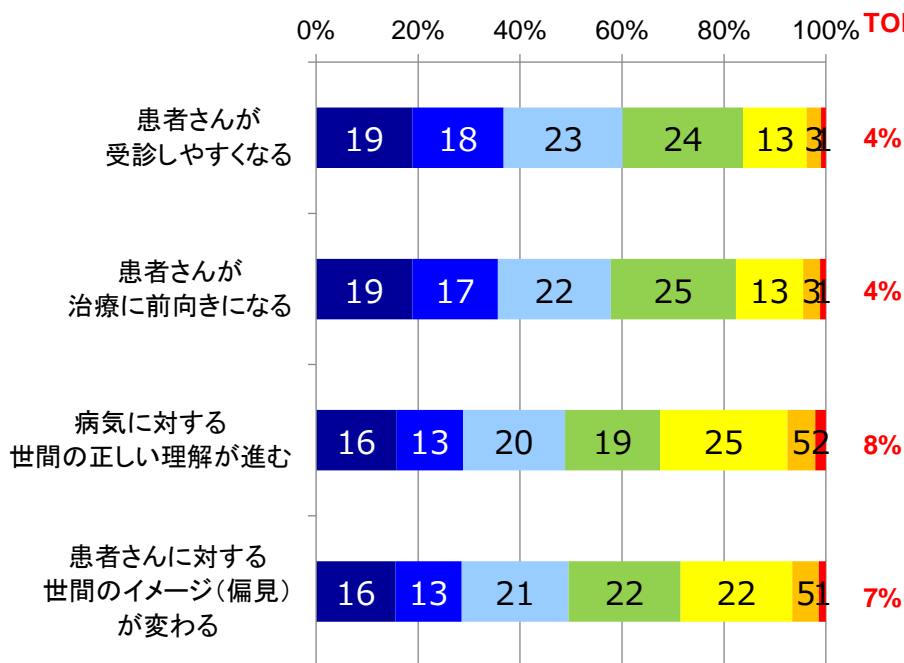
患者編 Q8. 「糖尿病」という病名の変更について、【Q7回答】と回答した理由を、なるべく具体的にお知らせください。

「糖尿病」の名称変更によって期待される変化

医師 (n=424)

患者 (n=1049)

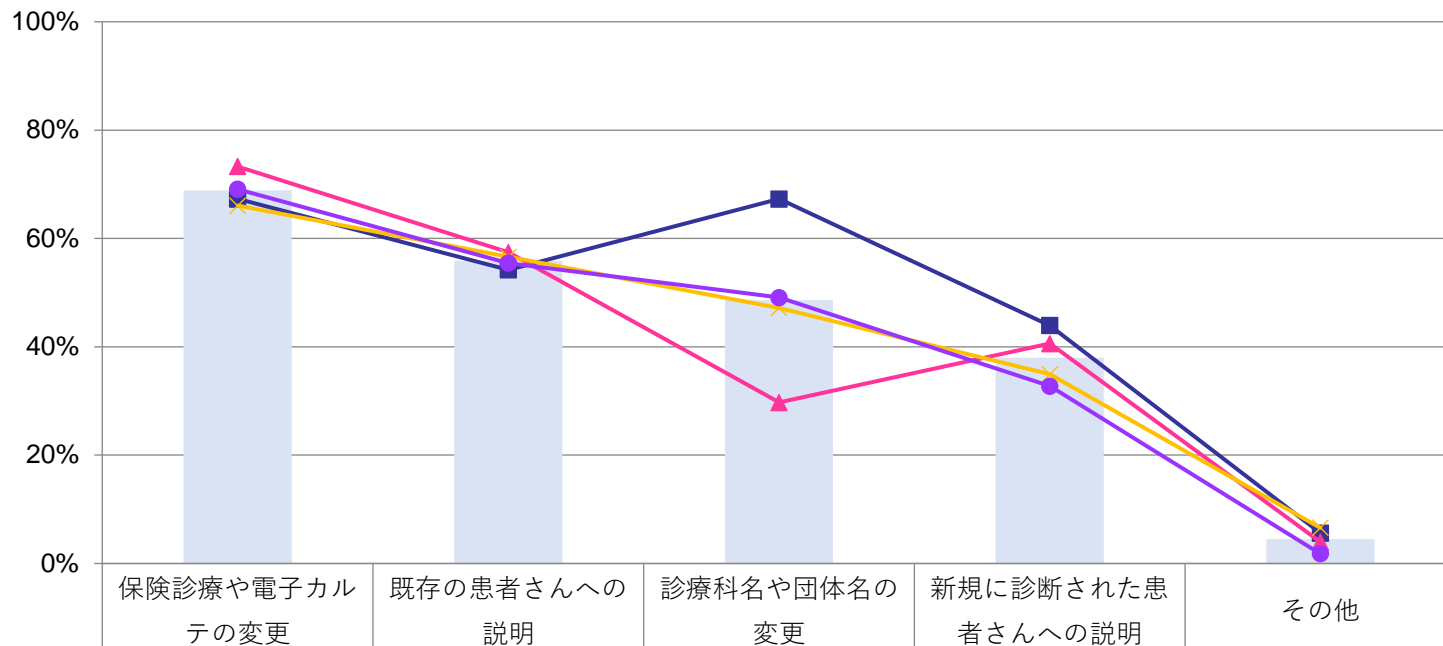
■ 全くそう思わない ■ そう思わない ■ あまりそう思わない ■ どちらともいえない ■ ややそう思う ■ そう思う ■ 非常にそう思う



医師編 Q7. もし「糖尿病」の名称が、先生の考える、より良い名称に変わったとしたら、下記のような変化はあると思いますか。

患者編 Q9. もし「糖尿病」の病名が、あなたの思う、より良い名前に変わったとしたら、以下のような変化はあると思いますか。

「糖尿病」の名称変更によって臨床現場で困ること



	保険診療や電子カルテの変更	既存の患者さんへの説明	診療科名や団体名の変更	新規に診断された患者さんへの説明	その他
TOTAL(n=424)	69	56	49	38	4
HPGP糖尿病内科(n=107)	67	54	67	44	6
GP一般内科(n=101)	73	57	30	41	4
HP循環器内科(n=106)	66	57	47	35	7
HPGP腎臓内科(n=110)	69	55	49	33	2

*Total降順で並べ替え

医師編 Q8. 「糖尿病」の名称が変わることで、臨床現場において、先生が困るのはどのようなことですか。

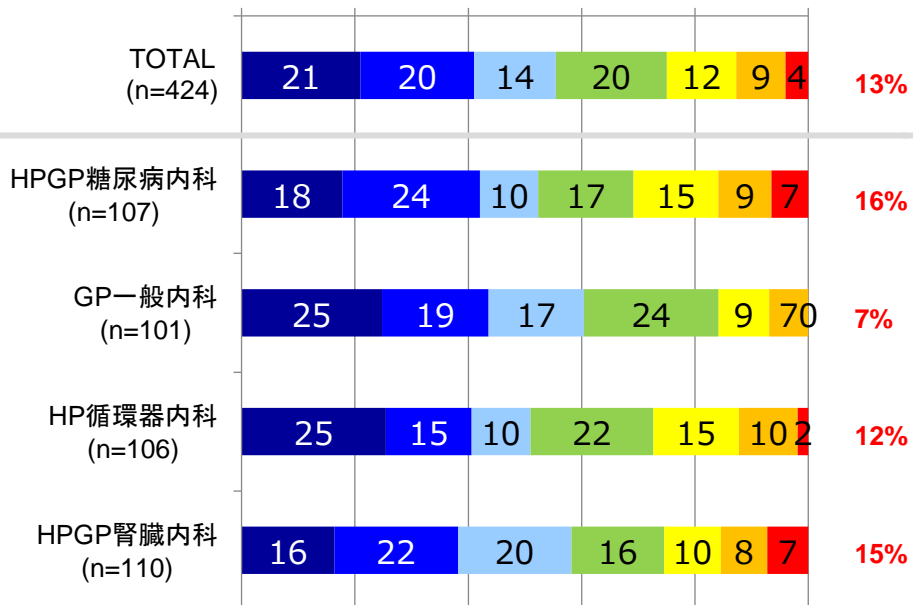
「糖尿病」の名称の一部変更に対する賛成度

1型糖尿病のみ変更する場合

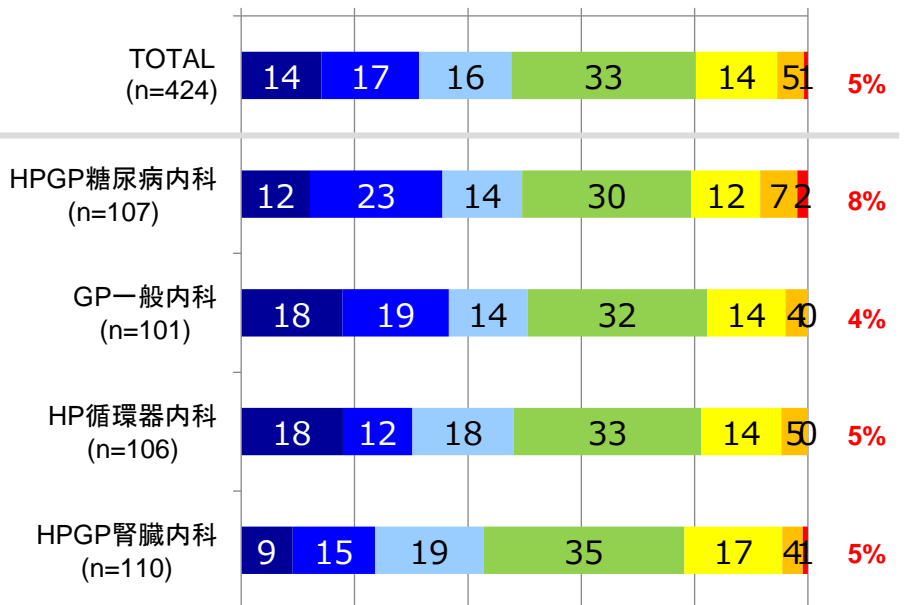
「糖尿病」の正式名称は変更せず、通称や略称を採用する場合

■ 全く賛同できない ■ 賛同できない ■ どちらかといえば賛同できない ■ どちらでもない ■ どちらかといえば賛同できる ■ 賛同できる ■ 非常に賛同できる

0% 20% 40% 60% 80% 100% TOP2



0% 20% 40% 60% 80% 100% TOP2



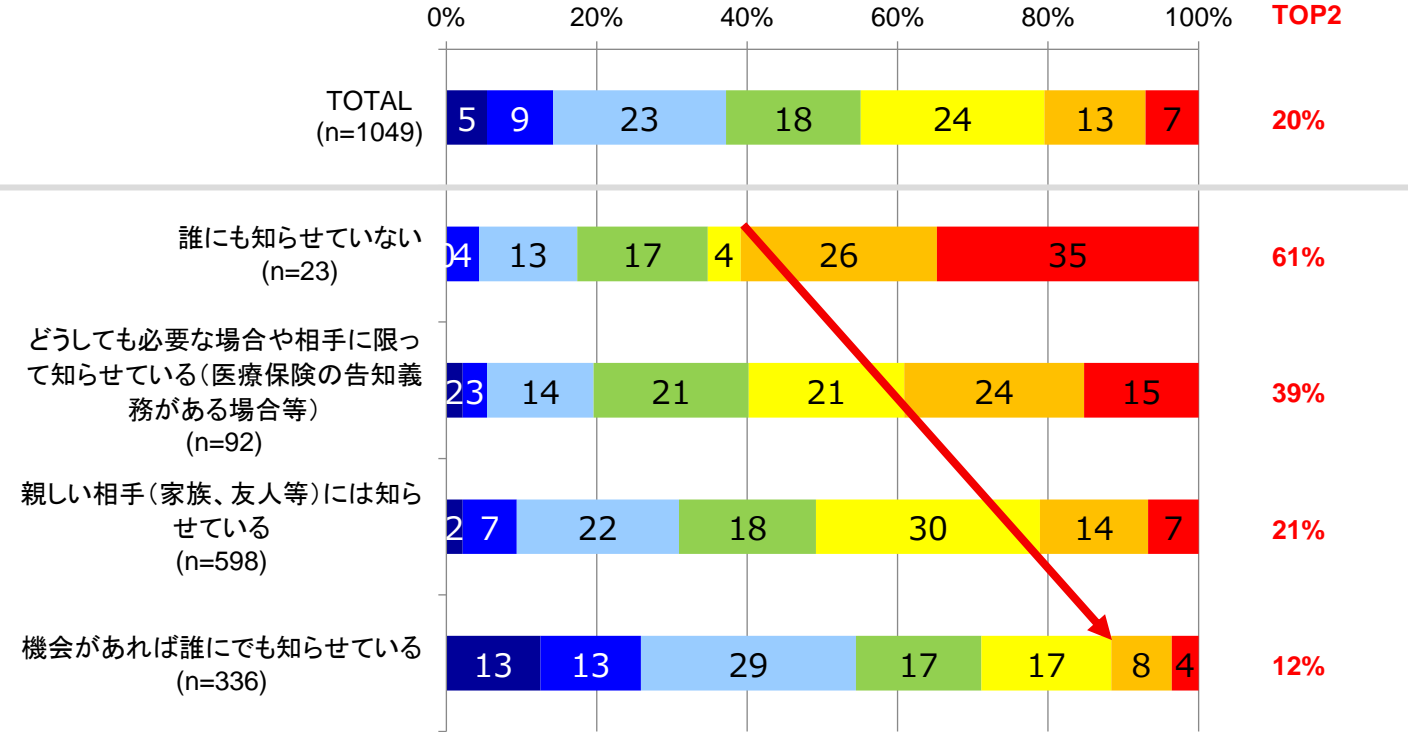
医師編 Q9. もし仮に「糖尿病」の名称の全面的な変更はせず、以下のような一部の変更であるとしたら、どの程度賛同されますか。

APPENDIX

患者の「糖尿病」という名称に対する抵抗感

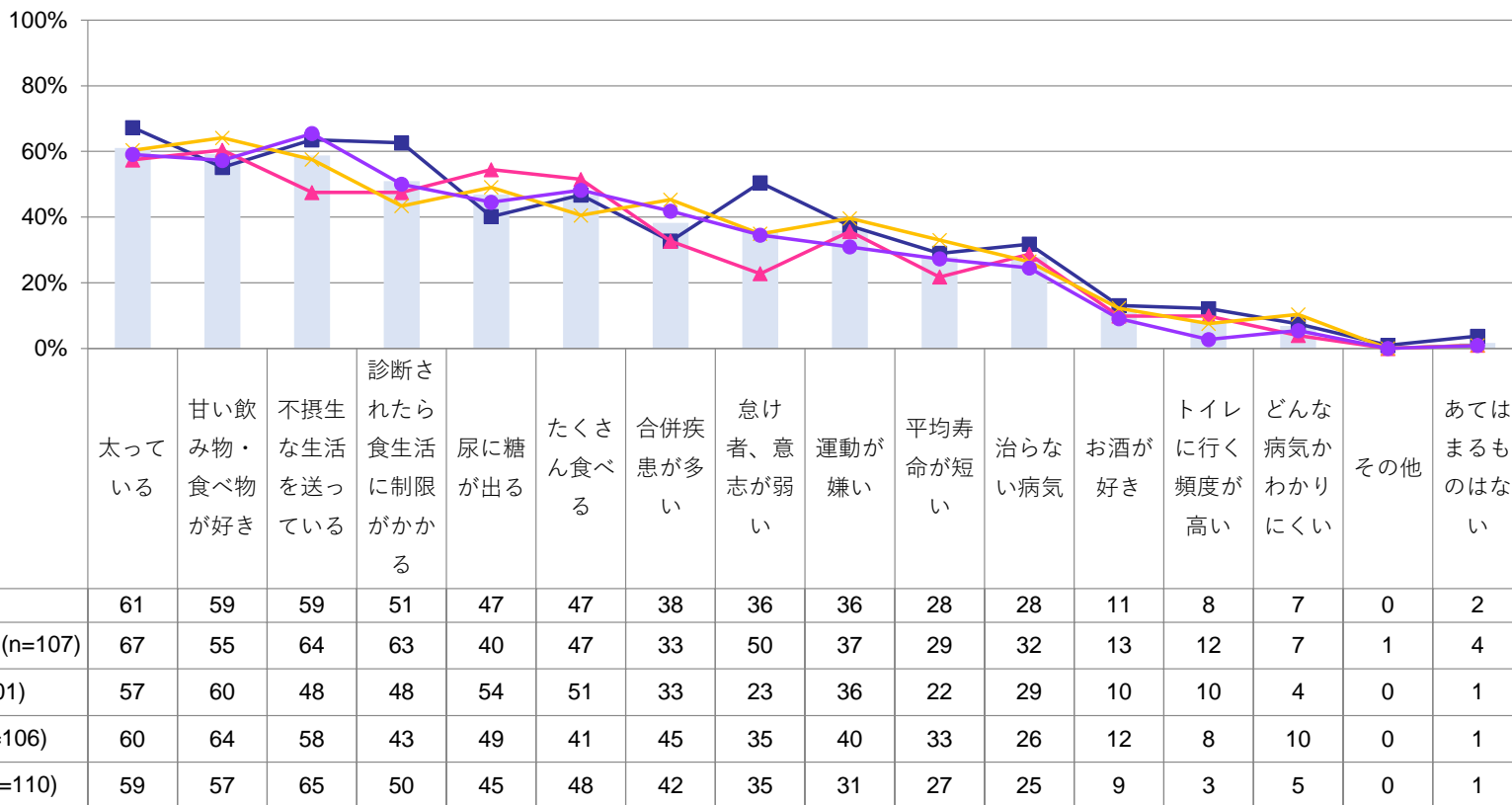
糖尿病であることを周囲に知らせている度合い×
名称に対する抵抗感

■ 全く抵抗感はない ■ 抵抗感はない ■ あまり抵抗感はない ■ どちらともいえない ■ やや抵抗感がある ■ 抵抗感がある ■ 非常に抵抗感がある



患者編 Q2. あなたご自身は「糖尿病」という病名に抵抗感がありますか。

「糖尿病」に対する世間のイメージ



*Total降順で並べ替え

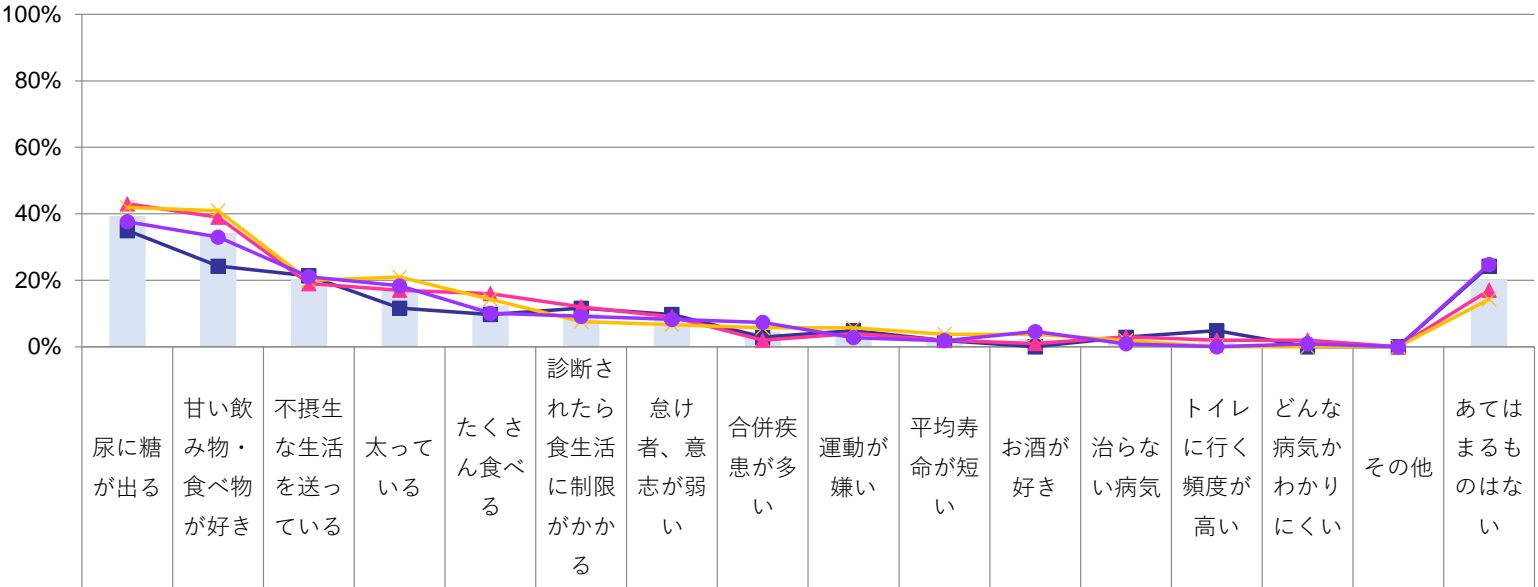
医師編 Q2. 以下のそれぞれについて、あてはまるものをすべてお選びください。

A: 「糖尿病」に対する世間のイメージ (偏見) /

B: 「糖尿病」に対する世間のイメージ (偏見) のうち、「糖尿病」という名称が影響していると思われるもの

「糖尿病」に対する世間のイメージのうち、 名称が影響していると思うもの

[ベース：糖尿病にあてはまるイメージあり]

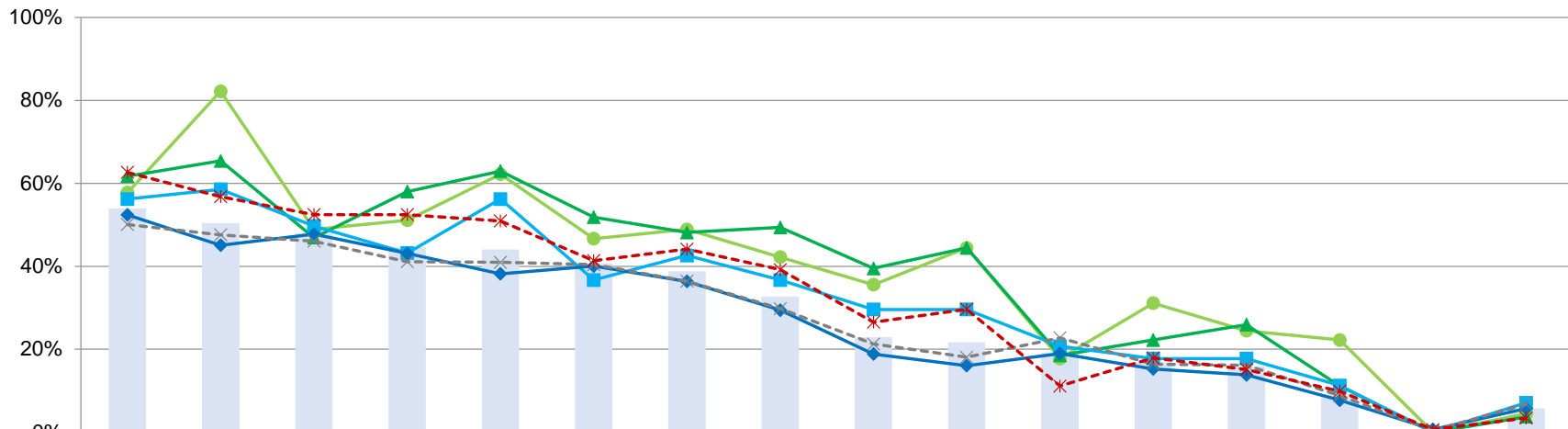


	尿に糖が出る	甘い飲み物・食べ物が好き	不摂生な生活を送っている	太っている	たくさん食べる	診断されたら食生活に制限がかかる	怠け者、意志が弱い	合併疾患が多い	運動が嫌い	平均寿命が短い	お酒が好き	治らない病気	トイレに行く頻度が高い	どんな病気かわかりにくい	その他	あてはまるものはない
TOTAL(n=417)	39	34	20	17	12	10	8	5	4	2	2	2	2	1	0	20
HPGP糖尿病内科(n=103)	35	24	21	12	10	12	10	3	5	2	0	3	5	0	0	24
GP一般内科(n=100)	43	39	19	17	16	12	9	2	4	2	1	3	2	2	0	17
HPGP循環器内科(n=105)	42	41	20	21	14	8	7	6	6	4	4	2	0	0	0	14
HPGP腎臓内科(n=109)	38	33	21	18	10	9	8	7	3	2	5	1	0	1	0	25

*Total降順で並べ替え

医師編 Q2. 以下のそれぞれについて、あてはまるものをすべてお選びください。
 A：「糖尿病」に対する世間のイメージ（偏見） /
 B：「糖尿病」に対する世間のイメージ（偏見）のうち、「糖尿病」という名称が影響していると思われるもの

「糖尿病」に対する世間のイメージ



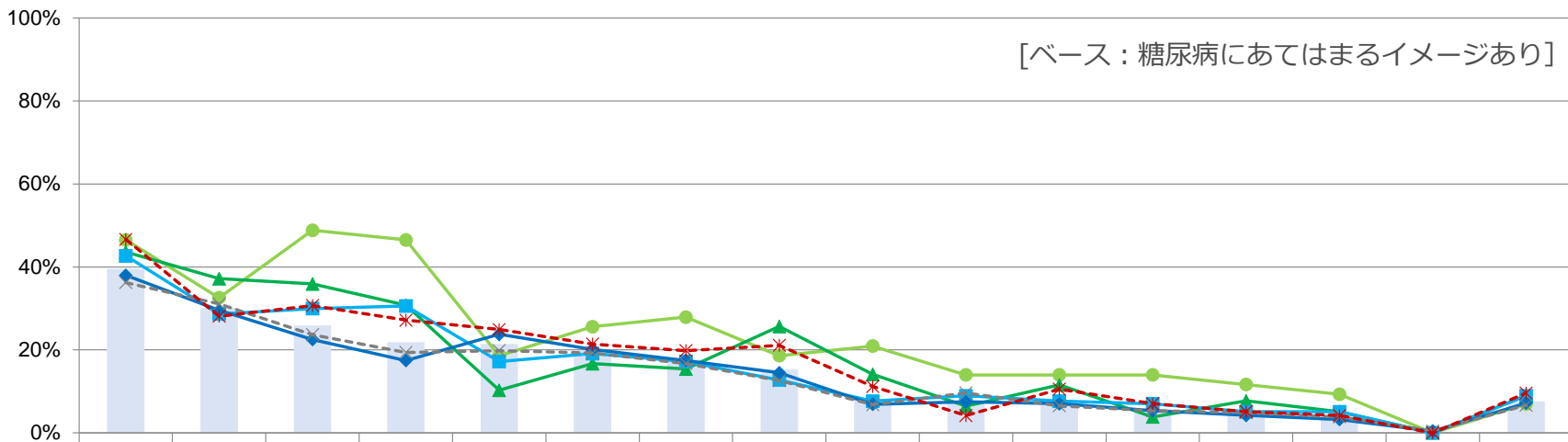
	甘い飲み物・食べ物が好き	太っている	合併疾患が多い	診断されたら食生活に制限がかかる	不摂生な生活を送っている	尿に糖が出る	治らない病気	たくさん食べる	運動が嫌い	怠け者、意志が弱い	お酒が好き	トイレに行く頻度が高い	平均寿命が短い	どんな病気かわかりにくい	その他	あてはまるものはない
TOTAL(n=1049)	54	50	48	45	44	41	39	33	23	22	19	17	16	9	0	6
30代以下(n=45)	58	82	49	51	62	47	49	42	36	44	18	31	24	22	0	4
40代(n=81)	62	65	47	58	63	52	48	49	40	44	19	22	26	11	0	4
50代(n=169)	56	59	50	43	56	37	43	37	30	30	21	18	18	11	0	7
60代以上(n=754)	52	45	48	43	38	40	36	29	19	16	19	15	14	8	1	6
男性(n=725)	50	48	46	41	41	40	36	30	21	18	23	16	16	9	0	7
女性(n=324)	63	57	52	52	51	41	44	39	27	30	11	18	15	10	1	3

*Total降順で並べ替え

患者編 Q4. 以下のそれぞれについて、あてはまるものをすべてお選びください。
 A: 「糖尿病」に対する世間のイメージ (偏見) /
 B: 「糖尿病」に対する世間のイメージ (偏見) のうち、「糖尿病」という名称が影響していると思われるもの

「糖尿病」に対する世間のイメージのうち、 名称が影響していると思うもの

[ベース：糖尿病にあてはまるイメージあり]



	甘い飲み物・食べ物が好き	尿に糖が出る	太っている	不摂生な生活を送っている	合併疾患が多い	診断されたら食生活に制限がかかる	治らない病気	たくさん食べる	怠け者、意志が弱い	お酒が好き	運動が嫌い	トイレに行く頻度が高い	どんな病気かわかりにくい	平均寿命が短い	その他	あてはまるものはない
TOTAL (n=989)	40	30	26	22	21	20	18	15	8	8	8	6	5	4	0	8
30代以下 (n=43)	47	33	49	47	19	26	28	19	21	14	14	14	12	9	0	7
40代 (n=78)	44	37	36	31	10	17	15	26	14	6	12	4	8	5	0	9
50代 (n=157)	43	29	30	31	17	19	17	13	8	9	8	7	5	5	0	9
60代以上 (n=711)	38	30	23	17	24	20	17	14	7	7	7	5	4	3	0	7
男性 (n=676)	36	31	24	19	20	19	17	13	7	10	7	5	5	4	0	7
女性 (n=313)	47	28	31	27	25	21	20	21	11	4	11	7	5	4	0	10

*Total降順で並べ替え

患者編 Q4. 以下のそれぞれについて、あてはまるものをすべてお選びください。

- A: 「糖尿病」に対する世間のイメージ (偏見) /
- B: 「糖尿病」に対する世間のイメージ (偏見) のうち、「糖尿病」という名称が影響していると思われるもの

新名称候補

n=424

カテゴリー/名称		%
<u>「糖代謝」「耐糖能」を含む名称</u> (29%)	糖代謝異常/糖代謝異常症	27%
	耐糖能異常症/耐糖能障害	7%
	その他	5%
<u>「高血糖」「血糖」を含む名称</u> (28%)	高血糖病/高血糖症	20%
	血糖異常症	3%
	その他	5%
「インスリン」を含む名称		3%
その他の名称		5%
わからない/変更の必要なし		34%

医師編 Q6. もし変更するとしたら「糖尿病」からどのような名称に変更するのがよいと先生は思われますか。具体的な名称の候補やアイディアについてお知らせください。

Healthier Decisions

我々は情報に命を与え、医療を楽しむ人、医療を提供する人、
健康を願うすべての人々が納得の選択をするための力となります

 **intage** 株式会社インテージヘルスケア

「TenQuick」に関するお問い合わせ・ご連絡先

株式会社インテージヘルスケア
ヘルスケアリサーチ2部 Quick Surveyグループ

[本社] 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ13階
TEL: 03-5295-1655
Email: ant-tenquick@intage.com